

ご使用前にお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、2つの区分で説明しています。

図記号の説明

- ⊘は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
- ①は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

- 電池から漏れた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 漏れた液が手に触れないように電池を外して布や紙でよくふき取ってください。

濡れた手でAC電源アダプターに触れない
感電の原因になります。

浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になるところでは使わない
感電やさびの発生、故障の原因になります。

ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

AC電源アダプターやケーブルが傷んだときは使用を中止する
そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

本製品やAC電源アダプターから発熱・煙・異臭などがするときには、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると感電・火災の原因になります。

ACプラグおよびコンセントの差し込み口のほこりを定期的にとる
ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になります。

AC電源アダプターを接続するときは、コンセントや配線機器の定格を超える使いかたや、100V以外では使用しない
定格を超えて使うと、発熱や火災の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品やAC電源アダプターに触れない
感電の原因になります。

分解したり改造しない
火災や感電、故障の原因になります。

梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

使い切った電池は、すぐに取り出す
電池からの液漏れにより、故障や破損の原因になります。

強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

長期間使用しないときは、AC電源アダプターの電源プラグを抜く
絶縁劣化やろう電により、火災の原因になります。

長期間使用しないときは、電池を取り出す
電池からの液漏れにより、故障の原因になります。

たこ足配線をしな
電気ノイズにより受信できない場合があり、異常発熱や火災の原因にもなります。

使用場所について

- 下記のような場所では使わない**
性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。
- 直射日光が当たる所。
 - 暖房機器の風が当たる所。
 - 温度が+50℃以上の所。
 - 温度が-10℃以下の所。
 - 火気のそば。
 - ほこりが多く発生する所。
 - 強い磁気を発生させる機器のそば。
 - 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
 - プール、温泉場などガスの発生する所。
 - 調理場など多くの油を使用する所。
 - ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

アフターサービスについて

アフターサービスは、次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

- 修理部品の保有について
修理用性能部品(電子回路等)は製造打ち切り後、6年間を基準に保有しています。ケースなどの外装部品については、同等の代替品と交換させていただく場合があります。
- 修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には修理工場との往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、居住地区の市町村とよくご相談ください。
- 転居された場合
緊急放送自動受信機能はご使用になれませんが、AM/FMラジオとしてご使用いただけます。

製造
発売元 **リズム株式会社**

本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
https://www.rhythm.co.jp

(フリーダイヤル)
お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00～17:00
(土日、祝日および当社休日を除く)

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

- 1.保証書のご提示がない場合。
- 2.保証書の字句を書きかえられた場合。
- 3.居住地区の市町村以外にご依頼の場合。
- 4.お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
- 5.天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
- 6.お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
- 7.ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
- 8.電池の交換

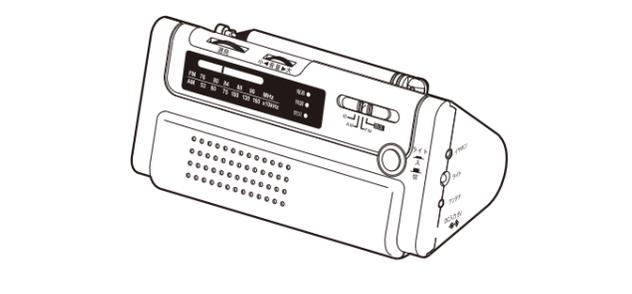
※ 送料・出張料は、実費をお客様にてご負担願います。

受付年月日	修理内容	確認印

防災行政ラジオ

取扱説明書／保証書

- お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も、必ず保管してください。



この商品は、役所からの防災情報を聴取する家庭用防災ラジオで、災害による被害を予防し、損害を回避するものではありません。本製品のの不具合やお取り扱いの誤りなどにより情報伝達が行われなかった場合でも、災害により発生した損害について保証するものではありませんので、ご了承ください。異常を感じたら、テレビ・ラジオ・スマートフォンから情報を収集して行動することをおすすめします。

GUARANTEE
保証書

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて、居住地区の市町村にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名・型番 **防災行政ラジオ (9ZQA06/07/08)**

保証期間 **年 月より 1年間**

※以下はお客様がご記入してください。
お客様ご氏名 _____ 様

ご住所 _____

TEL () _____

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

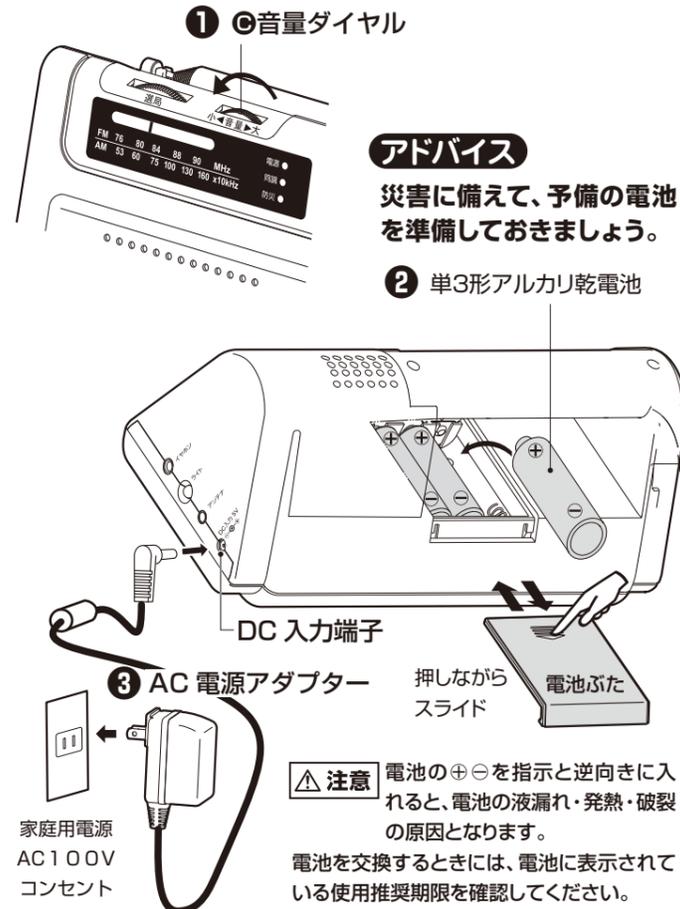
- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。

This guarantee is valid only in Japan.

- ご記入いただきました個人情報、製品の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

(Y2009)

○図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。

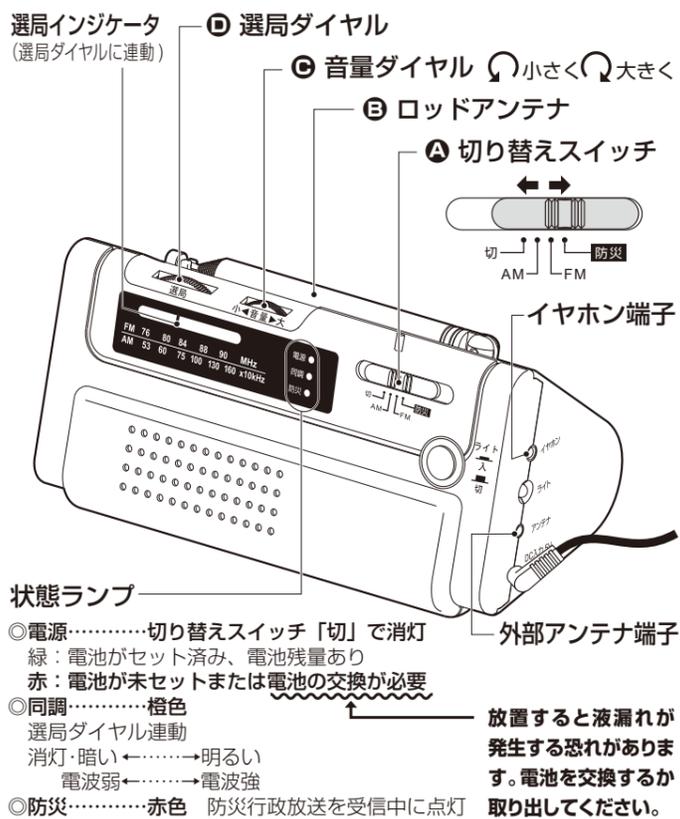


アドバイス

災害に備えて、予備の電池を準備しておきましょう。

重要

通常はAC電源アダプターを使用し、緊急のときに電池をご使用ください。電池のみで使用すると、短い時間で電池を消耗し、そのまま放置すると電池からの液漏れにより、故障や家具などを汚す原因になります。



1. 電源の取り扱い

●電源を入れる……電池と電源アダプター

- ① 音量を小さくします。
電池またはAC電源アダプターをセットしたときに急に大きな音が鳴り出すことがあります。
- ② 電池を入れます。
(1) 電池ふたを押しながらかき取り外す。
(2) 電池を電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れます。
(3) 電池ふたをスライドさせて取り付けます。
 - 電池を交換するときには、未使用のアルカリ乾電池で、電池に表示されている使用推奨期限が1年以上猶予があるものをご使用ください。
 - 電池のみで使用したときに電池が消耗すると、音量調整に不具合が出たり、音がひずんだりします。

注意 電池を使用しなくても、1年以上入れたままにすると液漏れが発生することがあります。
注意 1年に1回、定期的に電池を交換してください。

③ AC電源アダプターを接続します。

付属のAC電源アダプターをコンセントに接続し、プラグをラジオのDC入力端子に接続します。

注意 必ず付属のAC電源アダプターをご使用ください。他のものを使用した場合、ノイズの発生や故障、火災などの原因になることがあります。

- AC電源アダプターから電力が供給されると、電池が入っていてもAC電源アダプターに切り替わります。

電源ランプについて

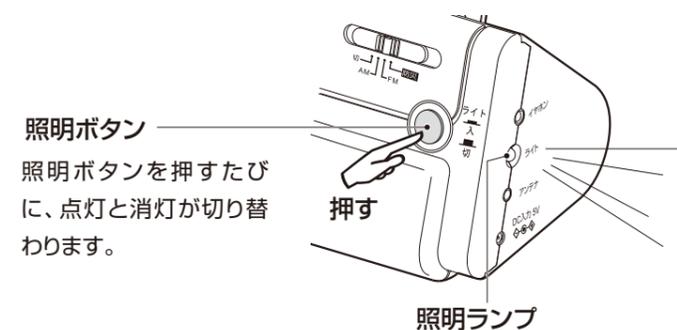
AC電源アダプターや電池がセットされているときに、切り替えスイッチをAM/FM/防災のいずれかにすると点灯します。
緑色点灯: 電池がセットされ、電池の残量があります。
赤色点灯: 電池が未セットまたは電池の交換が必要です。

●電源を切る……防災行政ラジオを使わない

切り替えスイッチを「切」位置にします。
長期間使用しない場合は、電池を取り出し、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。

照明の使い方

照明ボタンを押すと照明ランプが点灯します。



※目を傷める恐れがありますので、ライトを直視しないでください。

2. 防災行政放送を待機状態にするには

防災行政放送を受信するとラジオから自動的に流れるようにすることができます。

- ① ③ロッドアンテナを垂直に伸ばします。
①アンテナの取り扱いをお読みください。
 - ② 音量を②音量ダイヤルで事前に調節しておきます。
防災行政放送は一定以上の音量で鳴りますが、聞き逃さないように、事前にFM/AMラジオを受信して、音量を大きめに調節してください。
 - ③ ④切り替えスイッチを「防災」位置にします。
- お使いの環境によっては、受信しにくいことがあります。なるべく窓際などでお使いください。
 - 防災行政放送が発信されていないときに、他の電波の影響により、雑音(ノイズ)が入ることがあります。

3. AM/FMラジオとして使う

AMまたはFM放送を聞いている中でも、防災行政放送を受信すると、防災行政放送に切り替わります。

アンテナは、受信に大きな影響を与えます。①アンテナの取り扱いを参考にして、よく聞こえるように調節してください。

- ① ④切り替えスイッチを「AM」または「FM」位置に合わせます。
- ② ②選局ダイヤルを回して、聞きたい放送局を選択します。
- ③ 必要に応じて②音量ダイヤルを回して、音量を調節します。

イヤホンで聞くには

φ3.5mmモノラルミニジャック仕様のイヤホンを別途ご用意いただき、イヤホン端子に接続してください。

イヤホンを接続するとスピーカーからは音が出なくなります。

※イヤホンを接続した状態では緊急放送を聞き逃す恐れがあります。イヤホンを使用後は、必ず取り外してください。

① アンテナの取り扱い

設置場所によっても受信感度が変わりますので、窓際など受信しやすいところでお使いください。

AMラジオ放送の場合

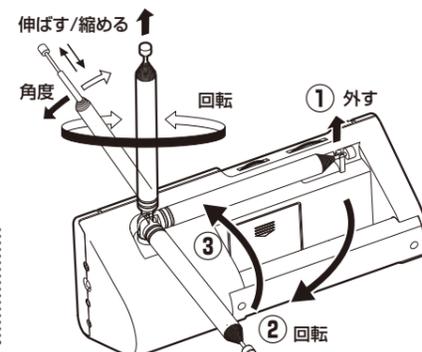
内部にあるバーアンテナによって受信します。音声は明瞭になる方向に本体を向けてください。

FMラジオ・防災行政放送の場合

ロッドアンテナの向きや角度、長さを調節し、音声は明瞭になるようにします。

アンテナを動かすときは、付け根付近を持ってください。先端部分を持ちたり過剰な力を加えると、アンテナが破損することがあります。

パソコン、テレビなどの家電製品の近くでは電波の受信がしにくくなります。離れたところでご使用ください。



製品仕様

受信周波数	FM 76MHz~90MHz AM 531~1602KHz
スピーカー	直径 5cm 丸型8Ω 1個
出力端子	イヤホン端子 (φ3.5mmミニジャック) 1個
入力端子	外部アンテナ端子 (φ3.5mmミニジャック) 1個 外部電源入力端子 DC5V 200mA
電源	単3形アルカリ乾電池 (JIS規格 LR6) 3本 AC電源アダプター 5V 200mA
状態表示ランプ	電源: 緑/赤2色LED 同調: 橙色LED 防災: 赤色LED
照明ランプ	白色LED
本体寸法	高さ 87×幅200×奥行き96 (mm)
乾電池持続時間 (機能を単独で使用した場合の参考値)	ラジオ 約 50時間 (音量 中位) 防災行政放送 (待機) 約 120時間 照明ランプ 約 120時間
AC電源アダプター使用時の電気代 (防災行政放送待機状態)	約30円/月 (2019年12月での試算)

付属品	AC電源アダプター 1個	単3形アルカリ乾電池 3個
	外部アンテナセット (説明書付き) 1セット	
	取扱説明書/保証書 本書	

- 防滴機構になっていませんので、雨や雪、水しぶきがかかる所では十分ご注意ください。
- 付属の電池は、工場出荷時に入れていますので、電池の持続時間が仕様より短い場合があります。
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

故障かな?と思ったら

修理・お問い合わせの前に、つぎのことをご確認ください。

問 電源が入らない

- AC電源アダプターをコンセントおよび本製品にしっかり差し込む。
- 電池を使用している場合は、新しい電池を正しい向きに入れる。

問 音が出ない

- イヤホンを端子から抜く。
- 外部アンテナが誤ってイヤホン端子に差し込まれていないか確認。

問 雑音が入る

- 家電製品やOA機器、携帯電話などのノイズが影響していると考えられます。これらの機器から離れて使用してください。
- 大出力の無線機を積んだ車輛が通過したときなどに雑音が入る場合があります。

問 ラジオがうまく受信できない

- FM放送…ロッドアンテナの長さ、向き、角度を調節してください。
- AM放送…本製品の向きを変えてください。

問 AM/FM/ 防災行政放送が受信できない

- 送信所からの距離や地形、建物の構造などにより電波の強さがかわります。同じ部屋の中でも、場所によって変わる場合がありますので、設置位置を変えてみてください。
- 電池では受信できるのにAC電源アダプターを使用すると受信できないことがあります。これは電波が弱い場合に、AC電源アダプターおよびAC電源コードの影響によるロッドアンテナの同調のずれやAC電源コードからのノイズの影響などが原因と考えられます。他のAC電源コードと絡まないようにしてコンセントを変えると改善されることがあります。改善されない場合、外部アンテナの利用をお勧めします。